



# 停車場通 第2号

発行：厚別中央まちづくりセンター（厚別中央4条3丁目3-6 ☎891-3907）

## まちづくり会議の活動状況

町内会を初めとする様々な団体が情報を交換し合い、人と人のつながりを広げ、役割を担い合って地域全体で地域課題を解決し、住みよいまちにするための話し合いの場として、昨年8月に「厚別中央地区まちづくり会議」が発足しました。

「まちづくり会議」は、「自分たちのまちのことは自分たちで考え決めていく」という、市が進めている「市民自治」を推進、実践する場です。



今年度はこれまで2回開催され、5月31日に開催された第1回目の会議には、29団体が出席。上田市長も参加され、「地域住民自らの手によるまちづくりと、まちづくり会議における今後の取組み」等について話し合われました。

また、10月19日に開催された第2回目の会議には、24団体が出席。前回の会

議を受け、「大規模災害に対応できるまちづくり」と「お年寄り、子ども、女性が安全・安心・快適に暮らせるまちづくり」をテーマに、分科会を設けて検討を進めていくこととなりました。

現在、「災害に対応できるまちづくり」と「犯罪をなくすまちづくり」の2つの分科会で熱心に議論されています。夢と希望、ロマンのあふれるまちづくりに、一歩前進です。

## ふれあいバスが停車場通経由に

JR厚別駅 - 地下鉄ひばりが丘駅 - 新札幌副都心を結ぶ「厚別ふれあい循環バス」が、経路を一部変更し、停車場通を経由するようになりました。

このバスは、平成14年9月から試験運行されていますが、地域の重要な足として今後も存続させていくため、多くの方々のご利用をお願いします。



厚別中央地区まちづくり会議が管理・運営するホームページも併せてご覧ください。

<http://www.community.sapporocdc.jp/city/atsu-chuo/>

## 数字で見る厚別中央地区

区 分		札 幌 市	厚 別 区	厚別中央地区				
人 口	H12.10.1 現在 (人) (A)	1,814,390	128,071	24,911				
	H17.10.1 現在 (人) (B)	1,867,466	130,169	25,897				
	増加率 (%) (B)/(A)	2.9	1.6	4.0				
世 帯 数	H12.10.1 現在 (C)	822,931	51,465	11,090				
	H17.10.1 現在 (D)	900,268	56,119	12,383				
	増加率 (%) (D)/(C)	9.4	9.0	11.7				
年 齢 別 人 口 ・ 構 成 比	～ 14 歳 (人)(%)	H12.10.1 (E)	249,649	13.8	19,817	15.5	3,779	15.2
		H17.10.1 (F)	235,427	12.6	17,461	13.4	3,287	12.7
		(F) - (E)	14,222	1.2	2,356	2.1	492	2.5
	15 歳 ~ 64 歳 (人)(%)	H12.10.1 (G)	1,307,049	72.0	91,350	71.3	18,154	72.9
		H17.10.1 (H)	1,313,955	70.4	90,597	69.6	18,644	72.0
		(H) - (G)	6,906	1.6	753	1.7	490	0.9
	65 歳 ~ (人)(%)	H12.10.1 (I)	257,692	14.2	16,904	13.2	2,978	11.9
		H17.10.1 (J)	318,084	17.0	22,111	17.0	3,966	15.3
		(J) - (I)	60,392	2.8	5,207	3.8	988	3.4
世 帯 構 成	1 世帯当たり人数 (人)	2.33	2.62	2.31				
	単独世帯の割合 (%)	34.1	22.5	33.9				
	高齡単身世帯の割合 (%)	6.1	6.0	5.7				
	夫婦 2 人世帯の割合 (%)	20.2	22.5	20.1				
	高齡夫婦世帯の割合 (%)	7.6	8.3	6.4				

平成 12 年国勢調査による。

### 地域で活動する団体・ひと

#### J R 厚別駅 桑原佳之さん



駒大苫小牧高の連覇で沸いた今年夏の

甲子園でしたが、深紅の大優勝旗が初めて津軽海峡を渡った昨年の感動を、決して忘れることはできません。

桑原さんは、昨年の優勝チームの一員で、1 番センターとして 7 安打の大活躍。今春、J R 北海道に就職され、現在、厚別駅に勤務されています。同時に J R 北海道野球部期待の新人として、黒獅子旗を目指して頑張っています。常時駅に勤務しているわけではなく、お会いする機会が少ないかもしれませんが、今後の活躍を期待しましょう。